

# 高知くらしの護身術

196

## ポイントサービス

### 価値なくなるケースも

(2011年 2月 1日掲載原稿)

ポイントサービスとは商品の購入やサービスの提供に応じて、一定の条件で計算されたポイント(点数)を与えるサービスのことで、最近では専用のポイントカードでためたり、クレジットカードや電子マネーに関連付けて使われるようになってきました。航空会社が行うマイレージサービスもこの仲間です。

最近の傾向として、共通ポイントの登場があります。これまでポイントは企業が単独で発行していましたが、複数の企業が共同でポイント事業を手掛けるケースも出てきました。特徴は全国のコンビニやガソリンスタンド、ファミリーレストランといった生活に密着したチェーン店を加盟店化していることです。

さらにネットの中でもポイントがたまるようになってきました。ショッピングポータルサイトを經由して他のサイトにアクセスすると、10~20倍のポイントがたまるといったサービスが始まっています。

広がりを見せているポイントですが、利用者は有効期限や還元率、交換の自由度の仕組みなどをよく知り、冷静に判断する必要があります。ポイントサービスの市場は、拡大に伴い、さまざまな問題も浮上しています。

まず、発行会社が倒産した場合はポイントやマイルは価値がなくなりますが、それを利用者にとってどう補償するのかという点です。また、突然のルール変更も相次いでいます。

これらの問題に対して消費者を保護する法律はまだありません。ポイントはあくまで、「おまけ」にすぎません。得するからといって、ポイントに振り回されないよう気を付けましょう。